



# 安方中だより

令和3年6月28日 第3号

大田区立安方中学校

## 「ブーメランの法則」

校長 佐藤 彰

早いもので6月も後半となり、夏休みまで1ヵ月を切りました。中学生はこの時期、部活動の大会があり定期テストもあり、忙しいかもしれませんが心身共に成長するチャンスであると考えます。授業に集中して考える力や表現する力を磨き、学力を向上させると共に、心と体を鍛えてたくましく成長することを願っています。

学校生活にもだいたい慣れたこの時期に、まわりへの遠慮や気配りがなくなってしまう、友達ともめごとが起きたり仲間から外れたり、様々なトラブルが起きることがあります。最近では、直接ではなくSNS等でのやり取りで人を傷つけてしまうことも多くみられます。全校朝礼でも言いましたが、先生はこの安方中学校で、友達との関係でつらい思いをしたり、悲しい気持ちでいる人が、一人も出ないようにしたいと強く思っています。

人の世には、「ブーメランの法則」と呼ばれるものが昔からあります。最近では、ブーメランで遊んでいる光景を見かけなくなりましたが、ブーメランは投げれば回転しながらまた自分のところに返ってきます。その特性から、「自分がした行いや口から出た言葉は、いつか必ずそのまま自分のところに返ってくる」ということを「ブーメランの法則」と呼ぶそうです。これは、人類が長い社会生活の中で見出し伝えてきた、人生の法則です。

人に優しく親切にしたり、人が喜ぶことをしたりすれば、いつか自分に良いことが返ってきます。反対に、人の嫌がることをしたり、いじわるな心で人に接すると、いつか自分に嫌なことが返ってきます。自分の過去を振り返って、あてはまる経験をしたという人もいないかもしれません。

この「ブーメランの法則」は、学習や部活動においても同じことが言えます。自分で目標を決めて、一生懸命努力をした人には良い結果が返ってくると思います。仮に、思うような結果でなかったとしても、ひたむきに努力したこと自体に大きな価値があるわけで、その経験が自分を強くしてくれます。手を抜いたり楽をしたりして取り組んだことは、良くない結果として表れることが多くなることでしょう。頑張らなかつたけれど、それなりの結果が出ることもありますが、それは決して幸せなことではありません。物事を甘くとらえて、「何とかなるさ」という意識が根付き、将来のつまづきの原因となることもあります。

真面目に、ひたむきに努力をしている安方中学校の生徒には、「ブーメランの法則」により、多くの実りがあることを願っています。



【体育の授業の様子】



【国語（書写）の授業の様子】

## 「一人一台のタブレットの活用」

文部科学省の「GIGA スクール構想」により、全国の小中学生へのタブレット端末の配備がすすめられています。全国的な配備にあたって、文部科学大臣から次のメッセージが発信されているので紹介します。

『「※Society5.0」時代に生きる子供たちにとって、PC 端末は鉛筆やノートと並ぶマストアイテムです。今や、仕事でも家庭でも、社会のあらゆる場所で ICT の活用が日常のものになっています。社会を生き抜く力を育み、子供たちの可能性を広げる場所である学校が、時代に取り残され、世界からも遅れたままではられません。一人一台端末環境は、もはや令和の時代における学校の「スタンダード」であり、特別なことではありません。これまでの我が国の150年に及ぶ教育実践の蓄積の上に、最先端の ICT 教育を取り入れ、これまでの実践と ICT のベストミックスを図っていくことにより、これからの学校教育は劇的に変わります。この新たな教育の技術革新は、多様な子供たちを誰一人取り残すことのない公正な個別最適化された学びや創造性を育む学びにも寄与するものであり、特別な支援が必要な子供たちの可能性も大きく広げるものです。』

※Society5.0・AI やロボットの力を借りて、我々人間がより快適に活力に満ちた生活が送れる社会のこと。

本校でもタブレットの活用が始まっています。授業においては、調べ学習やその成果をまとめて共有したり、ドリル機能を活用したりして練習問題に取り組んでいます。また、課題や学習プリントを配信することも行っています。週に一度は、朝学習の時間にタブレットのアプリを使った練習問題に取り組み、週末にはタブレットのドリルを紹介して家庭学習をサポートしています。

初めての取り組みは、失敗を恐れることなく「トライ&エラー」や「挑戦と進化」をスローガンに掲げて前に進むことが大切だと考えています。はじめは試行錯誤の繰り返しになるかもしれませんが、常に進化を目指して取り組んでまいります。



【2年生の様子】



【3年生の様子】

## 「表彰」おめでとう！！

【男子バスケットボール部】 令和3年度大田区夏季選手権大会 準優勝  
(都大会出場)

【バドミントン部】 令和3年度大田区バドミントン選手権大会 団体第3位  
(都大会出場)  
個人戦 第2位 藤澤陽菜・田中陽菜  
(ブロック大会出場)

## 「学校ホームページのご案内」

すでに学年だよりなどでご案内をしていますが、本校の学校ホームページをリニューアルしました。日々の生徒の取り組みを、「安方中学校ダイアリー」で紹介しています。また、修学旅行の様子なども配信したいと思っています。ぜひご覧ください。